

新卒者メンバーシップ研修

6月13～14日に新卒者66名に対し、メンバーシップ研修を実施しました。

先輩看護師の行っていた印象に残る報告・連絡・相談の場面をリフレクションの枠組みを使用して振り返りを行いました。2時間のグループワークで活発な意見交換が行われ、全体会では各グループの学びを発表してもらいました。一部ですが、研修者の学びや具体策を紹介します。



付箋に

- ・その場面での思い
 - ・事例からの学び
 - ・実践で活用するための具体策
- を記載し、模造紙に貼っていきました



グループワークの助言者は部署の教育担当者です
研修者の話に優しく耳を傾けていました



情報共有のための具体策

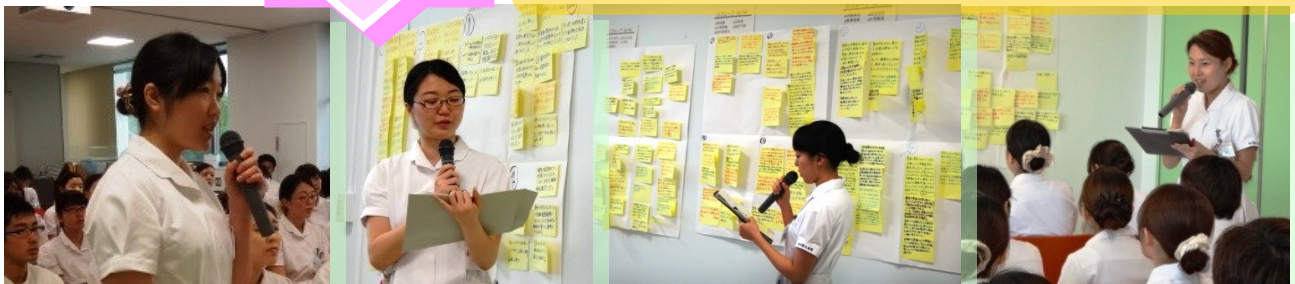
- ・記録・写真に残す
- ・カンファレンスを活用する
- ・日頃のスタッフ間のコミュニケーションを大切する
- ・PHSを活用する

患者はチームの一員であり
チームの中心

報告・連絡・相談することでチームで情報共有し、患者に安全安楽な看護が提供できると学ぶことができた。報告・連絡・相談するときは自分のアセスメントも伝え、先輩と共に検討する

チームの一員として責任をもって行動することを再認識できた。チームにおける自己の役割を認識し、報告・連絡・相談により情報を共有し、チームで患者のケアを実施する

自分でできること、できないことを明確にし、わからないことや判断できないことはそのままにせず、調べたり相談する



<終わりに> 助言者の皆さん御協力ありがとうございました。
新人教育に関して、ご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡下さい。